

保育（3号認定・0歳児）に関する見直し後の量の見込み（案）の算出について

(1) 「量の見込み」と「実績値」の比較表

○出生による年度内の対象子どもの増加を考慮し、令和4年3月時点（令和3年度）で比較。

（単位：人、％）

認定区分	量の見込み （計画値）	実績値		かい離率
		うち、 入所児童数		
3号認定 （0歳児）	425	740	456	74.1
			うち、入所できな かった者	

⇒ 実績値「740」に含まれる入所できなかった者「284」について、(2)の補正を行う。

(2) 実績値を補正する要因

○支給認定を受けた子どものうち、親が育児休業延長を希望する割合が一定数あることから、その割合を実績値の入所できなかった者から控除する。

《各年度4月1日時点における0歳児の入所できなかった者の数と育児休業延長希望者》

（単位：人）

	入所できなかった者 (①)	①のうち、 育児休業延長を希望する者	
		数	割合
令和4年度	27	7	26%
令和3年度	26	7	27%
平均値			27%

《入所できなかった者から控除する割合》

育児休業延長を希望する者	27%
--------------	-----

(3) 令和4年3月時点（令和3年度）実績値の補正值の算出

○(2)における令和4年度の「入所できなかった者」27人のうち、26人(96%)が区域Aのため、実績値を補正するにあたり、補正要因はすべて区域Aに適用する。

(単位：人)

入所できなかった者				
284	区域A	246	うち、育児休業延長を希望する者(①)	66 (246×27%)
	区域B	12		
	区域C	26		



(単位：人)

(補正後)入所できなかった者		
218	区域A (246 - ①)	180
	区域B	12
	区域C	26

○補正後の「量の見込み」と「実績値」の比較表

(単位：人、%)

認定区分	量の見込み (計画値)	実績値		かい離率
		うち、 入所児童数		
3号認定 (0歳児)	425	674	456	58.6
			うち、入所できなかった者	

(4) 見直し後の量の見込み算出方法

- ①支給認定子ども一年度当初定員数＝入所できない者
- ②入所できない者－育児休業延長希望者＝補正後の入所できない者
- ③年度当初定員数＋補正後の入所できない者＝見直し後の量の見込み

《入所できない者から控除する割合》

育児休業延長を希望する者	27%
--------------	-----

⇒ (2)における令和4年度の「入所できなかった者」27人のうち、26人(96%)が区域Aのため、量の見込みを補正するにあたり、補正要因はすべて区域Aのみ考慮する。

〇区域ごとの見直し後の量の見込み

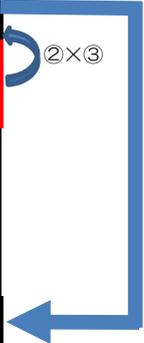
《記載の数値について》

- ・2年度から3年度は、各年度3月時点の実績値
- ・4年度から6年度は、各年度3月時点の推計値(ただし、4年度の児童数(0歳児)および年度当初定員数は実績値)
- ・4年度の支給認定子ども数は、2年度から3年度の変化率から算出

《区域A》

(単位:人)

	実績値		推計値	見直し後の量の見込み	
	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
①支給認定子ども	544	604	671	653	638
②児童数(0歳児)	1,490	1,455	1,521	1,480	1,446
③支給認定割合	36.5%	41.5%	44.1%	44.1%	44.1%
④年度当初定員数	325	358	342	342	342
⑤入所できない者(①-④)	219	246	329	311	296
控除 ⑥育児休業延長希望	59	66	89	84	80
⑦(補正後)入所できない者(⑤-⑥)	160	180	240	227	216
⑧(補正後)支給認定子ども(④+⑦)	485	538	582	569	558



※2年度と3年度の年度当初定員数は入所者数

《区域B》

(単位:人)

	実績値		推計値	見直し後の量の見込み	
	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
①支給認定子ども	41	37	33	39	38
②児童数(0歳児)	109	111	99	111	110
③支給認定割合	37.6%	33.3%	33.3%	34.7%	34.7%



《区域C》

(単位:人)

	実績値		推計値	見直し後の量の見込み	
	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
①支給認定子ども	107	99	92	78	74
②児童数(0歳児)	192	192	194	152	144
③支給認定割合	55.7%	51.6%	47.4%	51.6%	51.6%

